

青春～アオハル～

天童高等学校
1年次通信第14号
令和4年7月25日

「夏季休業中の過ごし方」

明日から約1ヶ月の期間、夏季休業となります。

みなさんにとってみれば、高校生活初めての長期休業ですね。

各自この期間中に様々なことが予定されていると思いますが、今回の休業を有意義に過ごすためにも次の3つをアドバイスします。

1 日々の学習に弛むことなく取り組むこと。

休業中、みなさんが最も大切にしなければならないのが日々の学習です。

学習の中でも優先的に取り組むのは、各教科の先生方から出された課題です。

すでに取り組み方については指導を受けているはずですが、全ての課題を登校日の5日前には終わらせるようにしていきましょう。

課題にあたる中で、つまづく分野があれば、理解が不足しているところと言えます。教科書やノート等を大いに活用した上で、どの教科も不安な箇所がない形で登校日を迎えられるようにしていきましょう。

なお、夏季休業前半に実施される講習、部活動の日々の練習、合宿、遠征と忙しいスケジュールの中で生活しなければならない人が大半かと思われます。

そうした点も十分に考えた上で、毎日の計画をしっかりと立てることが重要です。もちろんその際は、SSP手帳を積極的に活用してください。

2 オープンキャンパス、ボランティア活動の参加にあたっては、日時、場所等を十分に確認し、現地へ足を運ぶようにすること。

この期間中は、オープンキャンパスやボランティア活動をとおして自身の視野を広げる絶好の機会です。多くのことを学ぶ活動にしていくためにも、事前の準備が必要になってきます。

オープンキャンパスの場合、現地での開催、インターネットによる配信と形は学校によって異なるかと思われます。現地開催であれば、行き帰りの行程、インターネット配信による参加であれば、接続の方法などの確認と新型コロナウイルス感染症対策を入念に行ってください。

また、オープンキャンパスであれば学校関係者、ボランティア活動であればそれに関係する職員の方々から様々なお世話をいただくと思います。感謝の気持ちを忘れず、あいさつをしっかり行うようにしてください。

3 眼科や歯科など受診する必要がある生徒は、この時期に病院に足を運ぶこと。

この点については、入学当初からみなさんに話をしていることです。部活動等で休みが少ない人もいるかと思いますが、夕方時間帯を活用することでぜひ治療を済ませて下さい。充実した学校生活は、「健康なからだ」が基本です。治療が必要なところは、「この夏季休業中に必ず治す」という姿勢を持つようにしましょう。

以上、述べました。では、8月23日(火)登校日に元気な姿で再会しましょう。

年次主任